

令和5年度
佐賀県福祉人材・研修センター
福祉従事者研修 開催要項

(下半期 10～3月開催分)

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター

佐賀市天神一丁目4番15号

電話 0952-28-3406

FAX 0952-28-3407

※開催要項については、佐賀県社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>

佐賀県福祉人材・研修センター



目次

	頁
■佐賀県福祉人材・研修センター研修取扱いについて	… 1
■佐賀県福祉人材・研修センター年間研修計画	… 2
■佐賀県福祉人材・研修センター福祉従事者研修【下半期】～開催要項～	
【課題別・階層別研修】	… 4
① 福祉職の接遇マナー研修～ホスピタリティを発揮するには～	… 5
② 広い視野と思考力を育てる問題解決能力向上研修	… 6
③ 新任職員フォローアップ研修～仕事を円滑に進めるために～	… 7
④ 中堅職員スキルアップ研修～チームの能力を引き出す力～	… 8
⑤ 管理職員研修	… 9
⑥ 発達障がいへの理解と対応研修(基礎編、応用編・事例検討)	… 10
⑦ 福祉の現場におけるアンダーコントロール研修	… 11
⑧ 精神疾患の理解と対応研修	… 12
⑨ 福祉マネジメント研修～スムーズな仕事の任せ方～	… 13
⑩ 権利擁護と虐待防止研修	… 14
【映像研修】	… 15
⑪ 新任職員研修(基礎編)～新人職員として好スタートするために～	… 16
⑫ (新)OJTトレーナー養成研修	… 17
⑬ (新)ハラスメント防止研修(リーダー向け)	… 18
	…
	…
	…
	…
	…
■福祉従事者 階層別・課題別研修「参加申込書」	… 19
福祉従事者研修 参加者区分コード表	… 20
■福祉従事者 映像研修「参加申込書」	… 21
■職場内研修サポート事業	… 22
職場内研修サポート事業「利用申込書」	… 23

令和5年度 佐賀県福祉人材・研修センターの研修取扱いについて

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会

1 研修開催の案内について

「福祉人材・研修センター研修計画」については、今年度も開催要項等の冊子の印刷は行わず、佐賀県社会福祉協議会ホームページにおいて更新する形を取らせていただきます。

ホームページアドレス (<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>)



2 研修申込みについて

(1)①「研修参加申込書」にご記入のうえ、研修ごとに決められた申込み締め切り日までにFAX又はメール、郵送にて本会までお送りください。申込書は県社協ホームページからもダウンロードいただけます。

※FAXによるお申込みについては、大変お手数ですが着信確認のご連絡をお願いいたします。

②グーグルフォーム(下記 URL)からご入力ください。入力内容は、登録したメールアドレス宛送信されます。

<https://forms.gle/5ojodNZAAvWnfiXX8>

(2)開催日の約2週間前に参加決定通知書及び払込取扱票を送付いたします。1週間前になっても参加決定通知が届かない場合はご連絡ください。

(3)申込は先着順にて受講決定させていただきます。なお、定員を大幅に上回る場合や同じ所属から複数名の申込をされている場合には、受講人数を制限させていただく場合もございますのであらかじめご了承ください。

(4)オンラインでの受講を希望される場合は、申込書の該当欄に○を記入のうえ、ZOOM ミーティング ID 等受信用のメールアドレスも忘れず記入してください。当日の資料は開催日の約3日前までに郵送し、当日のミーティング ID 等は開催日前日にメールにて送信いたします。

(5)参加申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。

(開催3日前から前日までのキャンセルは、体調不良等やむを得ない場合を除き、参加費全額を徴収します。また、当日のキャンセルは、参加費の返金は致しかねます。)

3 昼食について

基本的に各自でご準備をお願いいたします。

なお、当日は弁当販売も行う予定ですが(当日受付での注文)、注文先の都合等により弁当販売が行われなかった場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4 荒天時、災害発生時の際の研修実施について

①研修開催日当日の対応について

台風や大雪等の荒天時、大地震等の災害時、急遽開催を中止すると判断した場合は、県社協ホームページ上で対応について周知いたします。

なお、事前に荒天が予測される場合や災害が発生した場合も同様に、県社協ホームページ上で研修実施の対応について周知いたしますので、各自ご確認ください。

②研修中の荒天時、災害発生時の対応について

研修開催中の台風や大雪等の荒天時、大地震等の災害発生時、研修の続行が困難な場合は中断いたします。研修受講者の安全の確保、安否の確認を行うとともに、対応・被害状況等については、県社協ホームページ上に掲載いたします。

■令和5年度 佐賀県福祉人材・研修センター 年間研修計画

令和5年8月現在

	研修名	開催方法	期日	予定会場
I 課題別研修				
1	説明力向上研修～部下・後輩のやる気の引き出し方～	①オンライン	令和5年5月29日(月)	—
2	相談したくなる職員を目指す相談スキル向上研修	②併用型	令和5年6月9日(金)	県社協
3	(新)BCP(業務継続計画)研修	②併用型	令和5年6月29日(木)	県社協
4	社会福祉法人における会計基礎知識研修(初任者向け)	①オンライン	令和5年7月13日(木) 令和5年9月7日(木)へ延期	—
5	(新)福祉事業所における感染対策力強化研修	②併用型	令和5年8月1日(火)	県社協
6	コーチング技法を活用した「人材育成指導力」向上研修	①オンライン	令和5年8月21日(月)	—
7	根拠のある記録の書き方研修 ※講師都合により中止	②併用型	令和5年9月14日(木)	県社協
8	ストレスマネジメント研修	②併用型	令和5年9月22日(金)	県社協
9	福祉職の接遇マナー研修～ホスピタリティを発揮するには～	①オンライン	令和5年10月3日(火)	—
10	広い視野と思考力を育てる問題解決能力向上研修	①オンライン	令和5年10月16日(月)	—
11	発達障がいへの理解と対応研修(基礎編、応用編・事例検討) <2日間>	②併用型	令和5年11月20日(月) 令和5年11月21日(火)	県社協
12	福祉の現場におけるアンダーコントロール研修	①オンライン	令和5年12月5日(火)	—
13	精神疾患の理解と対応研修	②併用型	令和5年12月15日(金)	県社協
14	福祉マネジメント研修～スムーズな仕事の任せ方～	①オンライン	令和6年1月16日(火)	—
15	権利擁護と虐待防止研修	①オンライン	令和6年1月24日(水)	—
II 階層別研修				
1	新任職員研修 <2日間>	②併用型	令和5年5月11日(木) 令和5年5月12日(金)	県社協
2	中堅職員研修	②併用型	令和5年6月20日(火)	県社協
3	指導的職員研修	②併用型	令和5年9月1日(金)	県社協
4	新任職員フォローアップ研修～仕事を円滑に進めるために～	②併用型	令和5年10月27日(金)	県社協
5	中堅職員スキルアップ研修～チームの能力を引き出す力～	②併用型	令和5年11月1日(水) 令和5年11月8日(水)へ延期	県社協
6	管理職員研修	②併用型	令和5年11月15日(水)	県社協

	研修名	開催方法	期日	予定会場
Ⅲ 映像研修				
1	新任職員研修(基礎編)～新人職員として好スタートするために～	④映像研修	令和5年4月15日(土) ～令和6年3月31日(日)	— (動画視聴)
2	(新)OJTトレーナー養成研修	④映像研修	令和5年4月15日(土) ～令和6年3月31日(日)	— (動画視聴)
3	(新)ハラスメント防止研修(リーダー向け)	④映像研修	令和5年4月15日(土) ～令和6年3月31日(日)	— (動画視聴)
Ⅳ 資格取得サポート研修【介護支援専門員実務研修受講試験 受験対策講座】				
1	<分野別講習会> ※各分野について複数回の映像研修を予定	④映像研修	令和5年8月1日(火) ～令和5年9月30日(土)	— (動画視聴)
2	<模擬試験・解答解説講座>	③集合型	令和5年8月26日(土)	県社協

※会場のご案内

- ① 県社協(佐賀県社会福祉協議会) … 佐賀市天神一丁目4番15号 電話番号0952-28-3406

※ 開催方法としては、①ZOOMを使用した「オンライン開催」、②オンライン・会場どちらでも受講ができる「併用型」、③会場でのみ受講ができる「集合型」、④動画視聴による「映像研修」があります。

※ オンラインでの研修受講については、オンライン会議用ツール「ZOOM」を使用し、会場に集まることなくパソコン等を通じて研修を行います。参加者同士のグループワークによる意見交換等もシステム上可能となっています。

※ 動画視聴による映像研修については、受講期間内であれば、いつでも、何度でも視聴可能です。

1研修あたりの視聴時間もそれほど長くない(1時間程度)ので、くり返し視聴し、確認することができます。

※ 受講中の通信料は受講者でのご負担になりますので、Wi-Fi等の通信環境のある場所での受講を推奨します。

【階層別・課題別研修】

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

福祉職の接遇マナー研修 ～ホスピタリティを発揮するには～

目的

福祉現場(施設・事業所)に即した接遇研修として、“尊厳の保持”“利用者への癒し”というホスピタリティの精神を発揮できるようになるための演習を中心に行います。

効果

「目配り、気配り、心配り」という言葉の本来の意味の理解と、ホスピタリティマナーを体現できるような演習や実技も行い、スピーチロック(言葉による抑止・拘束)を防止する効果も学ぶことができます。

日時

令和5年 10月3日(火) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 9月19日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 接遇の重要性 ◆ サービスを考える
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ ホスピタリティマナーを身につける
13:00～16:00	◆ ホスピタリズムを発揮する表情・語調・態度 ◆ 言葉遣いをチェックする

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



受講者の声

『利用者様やご家族の方に安心・安全・快適に過ごしてもらえよう寄り添っていききたい』(50代・女性)
『目配り・気配り・心配りを意識して利用者様やご家族の方と接していきたい』(40代・女性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

広い視野と思考力を育てる 問題解決能力向上研修

目的

考え方や価値観が違う利害関係者(利用者・家族・上司・他職種など)の間で発生する様々な問題や意見の対立を、誰にとってもメリットがあり受け入れられる方向で解決するための視野の持ち方、考え方、交渉の技術を学びます。

効果

スムーズに解決できない様々な問題(対立した状況)を、多角的な視点で捉え、職場で協動的に解決するための技術を学びます。
問題解決のための重要な手段である「コミュニケーション」について、具体的に何について話し合い、どう解決に向けて進めていくのかという技術を学びます。

日時

令和5年 10月16日(月) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 10月2日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ・意見の対立とそのパターン ・なぜ対立が起きるのか ・利用者や職場での感情的な対立
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・要求や価値観の対立 ・対立の基本的な解決方法 ・傾聴とアサーションの技術
13:00～16:00	・対立の解決戦略 ・協調的な問題解決アプローチ ・相手のニーズと世界観の把握 ・問題を作り変える(再焦点化) ・建設的提案を行う

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュテーションパートナーズ代表(福岡市)
業務プロセスにおける問題解決・生産性向上を専門分野とするが、マーケティング戦略・人的資源(Human Resource Strategy)・ミッション経営・ソフトシステムアプローチに基づく経営理念策定等にも通じている。また問題解決思考を育成するロジカル・シンキングに強い。現在は全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングを担当している。



受講者の声

『言葉の掛け方によって受け取りにずれが生じることがわかり、見直す機会となった』(50代・女性)
『人との対立が起きないよう波長を合わせて相手と接するよう心掛けたい。』(50代・女性)

令和5年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

新任職員フォローアップ研修 ～仕事を円滑に進めるために～

目的

新任職員としての基盤とコミュニケーション力の基礎を固め、自覚と基本的な心構えを身につけさせるとともに、福祉の業務を遂行する上で必要な知識・技術・態度の習得、職場適応能力の向上を図ります。

効果

新任職員として従事し、施設や事業所の仕事にも少し慣れてきた職員の方が、次のステップに進んでいくための振り返りや仕事の進め方を学ぶことができます。(また、職場への定着を見据えたキャリアデザインの考え方も含みます)

日時

令和5年 10月27日(金) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 佐賀市天神一丁目4番15号

受講対象 ・定員

入職後2年以内の新任職員の方(新卒、他業種からの入職)
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

当館開催の研修

受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 10月13日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ・仕事の振り返り ・仕事をスムーズに進めるためのポイント ・先輩・上司と良好な関係性を作るコミュニケーション
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・業務を効率的に進める技術 ・仕事の優先順位のつけ方 ・キャリアデザインの考え方
13:00～16:00	・他者期待・自己期待の実現

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

山本 素子(やまもと もとこ)氏

福岡工業大学短期大学部 非常勤講師(福岡市)

百貨店や食品メーカーでの販売業務・電話対応業務・職員指導業務の豊富な経験と、コーチングやカウンセリングといった多様なコミュニケーション・スキルを駆使し、独自の視点からの細やかで確かな接遇指導・コミュニケーション指導には定評がある。また、自身も含めたワーキングマザーや小さな子どもを持つ母親のストレスを痛感し、産業カウンセラーの資格を取得。法人や個人を対象としたコーチ、カウンセラーとしても活動する一方、大学での学生指導や、社会人対象の就業支援など、近年ますます活躍の場を広げている。



受講者の声

『自身のスタイルを理解できたことで、今後の仕事に活かせると思いました』(20代・男性)

『相手のペースや想いを汲み取り、コミュニケーションを図ることの大事さを知りました』(20代・男性)

令和5年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

中堅職員スキルアップ研修 ～チームの能力を引き出す力～

目的

施設・事業所において今後更に活躍が期待されている中堅職員。上司や部下・後輩とさらにより良い関係性の中で、チームワークを生かし、連携しながら業務を行うために活用できるスキルや考え方を学ぶことで、現場の中心となる職員を目指します。

効果

上司や部下、後輩と良好な関係を構築して業務を行うためのスキルや考え方を学び、現場の中心職員としての意識を高め、さらに指導的職員へと続く自律的な姿勢を養うことができます。

日時

令和5年 11月8日(水) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 佐賀市天神一丁目4番15号

当館開催の研修

受講対象 ・定員

概ね5年以上の事業所内における中堅職員
(役職等のない一般職員:現場職員、事務職員、調理員等)
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 10月25日(水) 午後12時00分

- ※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。
- ※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
- ※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆指導的職員に求められるもの ◆リーダーとしての役割と責務 ・リーダーの職責、判断力、意思決定力 ・リーダーシップ・コミュニケーション
13:00～16:00	◆上司・部下とのスムーズな関わり方 ・管理職との関係 ・関係を築く上での実務ポイント

- ※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
- ※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
- ※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

石橋 哲哉 (いしばし てつや) 氏
株式会社アクトフォーカス 代表取締役
メンタルコーチ

プロゴルファーやバスケットチームなど、プロアスリートのパフォーマンスアップのためのメンタルコーチや、コーチ、ファシリテーターとしての活動に軸足を置きつつ、その豊富なエッセンスを活かして、企業・学校・医療福祉施設等での研修・セミナーの講師や、全国各地での公開コミュニケーションセミナーの主幹など、精力的に活動の場を広げている。



受講者の声

『勇気をくじかれた職員がいない、そういう職員を作らない職場環境をつくりたい』(40代・女性)
『後輩に仕事意欲を低下させることがないよう、気を付けたい』(40代・男性)

令和5年度 福祉従事者研修【階層別】

オンラインでも
受講可能です!!

管理職員研修

目的

管理職員としてどうあるべきか。
福祉施設・事業所の管理職員としての役割を認識し、管理・指導能力の習得、組織の目標、プロセス管理のあり方を学ぶことを目的として開催します。

効果

管理職に求められる役割と責任について理解し、講義や演習を通して今後のスムーズな業務遂行のための指針として役立てていくことができます。

日時

令和5年 11月15日(水) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 佐賀市天神一丁目4番15号

当館開催の研修

受講対象 ・定員

部課長等の管理職として従事している、
今後管理職の役割を担うことが想定される指導的職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 11月1日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 管理者とは／管理者が果たすべき役割 ◆ 管理者に求められる能力と資質
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 組織における目標管理～理念・ビジョン ◆ 目標設定の流れ／より良い目標設定のポイント ◆ マネジメントサイクル[PDCA]
13:00～16:00	◆ 計画の意義／計画の立て方のポイント ◆ プロセス管理の重要性 ◆ 結果の評価

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュテーションパートナーズ代表(福岡市)
九州大学卒業後、株式会社岩田屋にて数々のプロジェクトを歴任。その後、麻生教育サービス株式会社に入社し、マネジメントコンサルタントとして医療・福祉系を中心とした研修・セミナー・コンサルティングなどで活躍。現在は、独立され、全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングなどを担当しており、幅広い活躍をしている。



修了証

本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者の声

『自身の役職に通じる内容であった。目標設定やマネジメントを意識したい』(50代・女性)
『管理職として再度確認ができ、自分自身を振り返ることができた』(40代・女性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

発達障がいへの理解と対応研修 (基礎編、応用編・事例検討)

目的

基礎編では「発達障がい」への理解を深め、発達障がい者の支援とコミュニケーションのポイント、保護者との関わり方などについて、基本から幅広く学びます。

効果

現場の第一線で活躍してきたプロだから話せる、基礎から学ぶ現場対応スキルや、ひとりひとりに合わせた理解と支援のコツを学ぶことができます。

日時

令和5年 11月20日(月) 10時00分～16時00分 (基礎編)

令和5年 11月21日(火) 10時00分～16時00分 (応用編・事例検討)

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 佐賀市天神一丁目4番15号

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

当館開催の研修

受講料

佐賀県社協会員:9,000円(非会員:15,000円)税込 ※2日連続参加

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)税込 ※どちらか1日参加

申込締切

令和5年 11月7日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容	
	基礎編	応用編・事例検討
9:30～	受付	受付
9:55～10:00	オリエンテーション	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議	講義・グループ討議
12:00～13:00 (昼食・休憩)	<ul style="list-style-type: none"> ■「発達障がい」の基本特性を理解する ■発達障がい者の支援とコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ■「発達障がい」の基本特性を理解する ■発達障がい者の支援とコミュニケーション
13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者との関わりについて ■実際の現場における対応事例(基礎編) 	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者との関わりについて ■実際の現場における対応事例

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

緒方 よしみ (おがた よしみ) 氏

元・児童発達支援センターこだま 園長(福岡市)

群馬県高崎市出身。小学校教諭ののち、結婚を機に福岡へ移住。知的障害者通所授産施設支援員、療育機関での研修員、知的障害養護学校(現中央特別支援学校等)講師として勤務経験を持つ。福岡市発達障がい者支援センター元所長。長年にわたり、現場の第一線で様々な発達障がい者支援に携わってきた発達障がいのプロフェッショナル。



受講者の声

『利用者様の立場に立ち考えて行動することで良い支援に繋がる』(60代・女性)

『「自分がどう変わるか」という先生の言葉がとても胸にさりました。』(40代・女性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

福祉の現場における アンガーコントロール研修

目的

福祉の現場において起こりやすい“怒り”などのネガティブな感情の本質について学ぶとともに、自分自身で感情をコントロールする技術を習得することで、ストレスや虐待への連鎖を防ぎ、職場の人間関係の活性化を含めた職場環境の改善につなげることを目的とします。

効果

自分の感情を大切にしつつ相手も大切にするというアサーティブな関係を目指して、パワハラや虐待をしないため、怒りを具体的にコントロールするトレーニング方法について学びます。

日時

令和5年 12月5日(火) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 11月21日(火)午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・演習 ◆ アンガーコントロールとハラスメント ・ハラスメントの種類 ・ハラスメントが引き起こすメンタル不調 ・怒りとパワーハラスメントの関係
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ アンガーコントロール① ～怒りをうまくコントロールするには ・怒りをコントロールすることの本当の意味 ・二次感情としての怒り ・本能としての怒りと攻撃行動 ・地雷と枠組み
13:00～16:00	◆ アンガーコントロール② ～怒りをコントロールするためのトレーニング ・アンカーを使う ・ディソシエイトとアソシエイト ・地雷を爆発させないために

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

講師

山本 素子（やまもと もとこ）氏

福岡工業大学短期大学部 非常勤講師(福岡市)
百貨店や食品メーカーでの販売業務・電話対応業務・職員指導業務の豊富な経験と、コーチングやカウンセリングといった多様なコミュニケーション・スキルを駆使し、独自の視点からの細やかで確かな接遇指導・コミュニケーション指導には定評がある。また、自身も含めたワーキングマザーや小さな子どもを持つ母親のストレスを痛感し、産業カウンセラーの資格を取得。法人や個人を対象としたコーチ、カウンセラーとしても活動する一方、大学での学生指導や、社会人対象の就業支援など、近年ますます活躍の場を広げている。



受講者の声

『施設内での人材育成に活かしたいです』(40代男性)

『アンガーコントロールを取り入れ、イライラや怒りの感情を軽減させたい』(50代女性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

精神疾患の理解と対応研修

目的

精神疾患の基本的なメカニズムや特徴を理解し、症状別の好ましい対応法のポイントについて学びます。

効果

高齢者に見られる精神疾患や各症状別の対応方法について、知識・経験が豊富な講師の講義や独自の資料から学び、基本と対応を網羅できます。

日時

令和5年 12月15日(金) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 佐賀市天神一丁目4番15号

**受講対象
・定員**新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

当館開催の研修

受講料

佐賀県社協会員:6,000円 (非会員:9,000円)税込

申込締切

令和5年 12月1日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切する場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義 ◆高齢者に見られる精神疾患の特徴 ◆高齢者の心理と欲求を知る ◆各疾患の理解と対応のポイント
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・統合失調症 ・うつ病
13:00～16:00	・せん妄 ・アルコール依存症 など ◆認知症と精神疾患が重なった場合の対応

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

米田 光恵(よねだ みつえ) 氏

元・九州大学医学部付属病院精神神経科看護師長
九州大学医学部附属看護学校卒業後、九州大学医学部付属病院
に入職。神経内科・婦人科・精神神経科病棟勤務(精神神経科に23
年間勤務)その後、精神神経科看護師長に昇任。退職後、福岡県知
事賞受賞(保健衛生の普及と増進)。**受講者
の声**

『一人ひとりの気持ちに寄り添い、その方の安心できる人になりたい』(50代・女性)

『精神疾患の方に対して、行動・態度・言葉に気を付けることの大切さを学びました』(40代・男性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

福祉マネジメント研修

～スムーズな仕事の任せ方～

目的

管理者が現場スタッフを兼務することにはメリットもある反面、それによって時としてチーム運営が難しくなることもあります。本研修では、「現場業務」と「管理業務」との上手なバランスの取り方について考え、仕事の優先順位の付け方や割り振り方、スムーズなチーム運営について、演習を通して学んでいきます。

効果

仕事を任せる側の意識改革をし、仕事を任せることのメリットを知ることができます。部下が主体的になる任せ方のポイントをつかむことで、モチベーションアップにもつながります。

日時

令和 6年 1月16日(火) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

中堅職員以上の指導的立場の職員の方(中堅職員・指導的職員・管理職)
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和 5年 12月22日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆福祉を取り巻く課題 ・福祉事業を取り巻く課題を整理する ・管理者としての役割認識
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆業務の優先順位と権限委譲
13:00～16:00	・優先順位の付け方とその理由 ・権限移譲の考え方と基本原則 ・権限移譲ができる業務とできない業務 ・権限移譲の現状チェック ・上手な権限移譲のポイント

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュケーションパートナーズ代表(福岡市)

九州大学卒業後、株式会社岩田屋にて数々のプロジェクトを歴任。その後、麻生教育サービス株式会社に入社し、マネジメントコンサルタントとして医療・福祉系を中心とした研修・セミナー・コンサルティングなどで活躍。現在は、独立され、全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングなどを担当しており、幅広い活躍をしている。



受講者の声

『業務を見直し、仕事環境の改善に努めます』(40代男性)

『まずは身の周りのムダ、ムラ、ムリを見つけ、効率よく進めたい』(40代女性)

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

権利擁護と虐待防止研修

目的

生活支援現場で顕在化してきた虐待の現状を知り、虐待防止法の基本的理解、さらには利用者の尊厳を守る意識を高めていきます。

効果

「利用者の権利擁護」の意義と目的、「利用者本位」の支援を行うことについて再確認し、演習等を行い、情報共有することで、今後、各事業所に利用者への支援についてヒントやアイデアを得ることができます。

日時

令和 6年 1月24日(水) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和 6年 1月10日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆虐待の実態 ～事件報道、調査報告から～ ◆虐待の発生要因 ～高齢者虐待の例～ ◆虐待防止法の基礎理解
12:00～13:00 (昼食・休憩)	～児童・高齢者・障害者虐待防止法成立の背景など～
13:00～16:00	【演習】 ◆尊厳を守る支援、介護とは ～ドラマで見る虐待・尊厳の保持と意見交換～ ◆身近にある「かも知れない…」の検証 ～自己チェックリストの活用と意識の共有～

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



受講者の声

『ご利用者様にとって、自分自身の対応が不適切かもしれないと考える習慣を持ちたい。』(20代)
『自分ではしていないつもりでの行為が虐待になり得る事の怖さを感じました。』(50代・女性)

【 映 像 研 修 】

令和5年度 福祉従事者研修【映像研修】

映像研修

新任職員研修(基礎編)

～新人職員として好スタートするために～

目的

社会人としてのあり方や人間関係の基本について学ぶとともに、業務を遂行する上で必要な“報告”や“電話”、“マナー”などの基礎的な知識・技術・態度を習得し、組織人として活躍できるよう職場適応能力の養成を図ります。

効果

専門職としての福祉従事者・対人援助職であると同時に、一人ひとりが「一社会人」「一組織人」であるとの認識に立ち、全職種に共通して求められる「組織人としての考え方」や「行動の基本」についての意識を高めていきます。
また、映像研修として実施することで、期間内に受講者のタイミングでいつでも受講が可能となるとともに、繰り返し視聴することで、より一層の知識定着を図ることができます。

日時

令和5年4月15日(土)～令和6年3月31日(日) ※期間中いつでも受講(視聴)可能です。

会場

— (動画視聴による映像研修のため会場はありません)

 受講対象
・定員

主に入職後2年以内の新任職員の方
(定員は特にありません)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和6年 3月15日(金) 午後12時00分

受講方法

- ① 受講申し込み後、本会より参加決定通知兼払込取扱票と受講資料(テキスト等)を送付します。
- ② 本会より送付した払込取扱票で受講料を納入ください。
- ③ 受講料納入確認後、受講(視聴)いただく映像のURLと受講者アンケートをメール送信します。
- ④ 期間内に受講(視聴)いただき、受講者アンケートを本会宛送信してください。

プログラム

所要時間	研修内容
1時間程度	1 社会人としてのあり方 2 仕事における表現 3 指示の受け方・報告の仕方 4 ビジネス電話 5 ビジネスマナー 6 指導の受け方 7 職場生活における心得

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

千名 友貴 (せんな ゆうき) 氏

株式会社 話し方教育センター 専任講師
株式会社光通信に入社後、個人宅担当営業職に従事し営業スキル・ビジネス経済感覚を身につける。その後、話し方教育センターに入社し、東日本営業所グループマネージャーに就任。平成26年に講師資格を取得し、現在は専任講師として、広く全国の自治体、企業、福祉団体等の集合研修にて活躍している。



令和5年度 福祉従事者研修【映像研修】

映像研修

OJTトレーナー養成研修

NEW

目的

OJTとは「On the Job Training」の略語で、学んだ知識を実務で活かし、新入社員が現場で活躍するために必要な教育手法です。OJTの教育効果を高めるためのポイントは複数あり、特にトレーナー（指導する側）の役割は重要で、トレーニー（OJTを受ける側）の成長に大きな影響を与えます。本研修では、OJTの意味や組織でのより良い活用法、新入社員の指導を体系立てて学びます。

効果

指導に必要な育成マインド、OJT計画の立て方、具体的なコミュニケーションスキルのすべてが身につきます。また、指導についての考え方、育成計画の立て方、指導サイクルのまわし方、レクチャーの仕方、振り返りの仕方、ほめ方、注意の仕方など、効果的なOJTに必要な全てが詰まっています。

日時

令和5年4月15日(土)～令和6年3月31日(日) ※期間中いつでも受講(視聴)可能です。

会場

— (動画視聴による映像研修のため会場はありません)

受講対象
・定員

新入社員・職員等を指導するすべての人
(定員は特にありません)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和6年 3月15日(金) 午後12時00分

受講方法

- ① 受講申し込み後、本会より参加決定通知兼払込取扱票と受講資料(テキスト等)を送付します。
- ② 本会より送付した払込取扱票で受講料を納入ください。
- ③ 受講料納入確認後、受講(視聴)いただく映像のURLと受講者アンケートをメール送信します。
- ④ 期間内に受講(視聴)いただき、受講者アンケートを本会宛送信してください。

プログラム

所要時間	研修内容
1時間程度	1.OJT制度の認識 2.OJT実施への知識 3.レクチャーと指示 4.作業後の評価でトレーニーを伸ばす 5.こんなときどうする？ 6.トレーナーとして活躍するために

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

遠山 法子 (とおやま のりこ) 氏
 株式会社 話し方教育センター 専任講師
 1983年株式会社話し方教育センター入社。所長秘書として講演・研修等の企業対応に携わるとともに、インストラクター統括業務を行う。官公庁、民間起用の研修に出向するとともに、常任講座の常任講師として活動し、後継医者育成のための講座の開講や後継者の指導・育成にあたる。



映像研修

ハラスメント防止研修(リーダー向け)

NEW

目的

まずは、何がハラスメントで何がハラスメントでないかを知らなくては、指示や指導する際に迷うケースが出てくると思います。

本研修では、「ハラスメントがおこなわれる“職場”とはどんなところか」、「相手がパワーハラと言ったらパワーハラか」などの、リーダーを悩ませることがらについて正しく知ることができます。合わせて、ハラスメントを発生させない職場環境づくりについても学べます。

効果

パワーハラ、セクハラ、マタハラのすべてを網羅しているセミナーです。改正労働施策総合推進法が反映された最新知識を学ぶことができ、またリーダーとしてとるべき行動がわかります。

また、なぜハラスメントがいけないことなのかや被害者や被害者以外、加害者の影響について知り、理解を深めることができます。

日時

令和5年4月15日(土)～令和6年3月31日(日) ※期間中いつでも受講(視聴)可能です。

会場

— (動画視聴による映像研修のため会場はありません)

受講対象
・定員

部下をもつすべての人。業務指示や指導をおこなう人。
(定員は特にありません)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和6年 3月15日(金) 午後12時00分

受講方法

- ① 受講申し込み後、本会より参加決定通知兼払込取扱票と受講資料(テキスト等)を送付します。
- ② 本会より送付した払込取扱票で受講料を納入ください。
- ③ 受講料納入確認後、受講(視聴)いただく映像のURLと受講者アンケートをメール送信します。
- ④ 期間内に受講(視聴)いただき、受講者アンケートを本会宛送信してください。

プログラム

所要時間	研修内容
1時間程度	1.リーダーとしてのハラスメント予防 2.セクシュアルハラスメントをなくそう！ 3.マタニティハラスメントを知る 4.パワーハラスメントへの知識 5.健康的なリーダーシップを実現しよう！ 6.組織はあなたのリーダーシップを待っている

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

伊槻 紀子 (いつき のりこ) 氏

株式会社 話し方教育センター専任講師。

1981年から総合商社や外資系証券会社、政府家金融機関に勤務し、2008年に話し方教育センターに入社。講師養成講座の修了や講師資格取得試験の合格、産業カウンセラー資格を取得。



令和5年度 福祉従事者 階層別・課題別研修

「参加申込書」

法人名	法人区分コード (※コード表参照)			
勤務先	勤務先種別コード (※コード表参照)			
勤務先住所	〒 -)			
メールアドレス	※オンライン受講希望の場合は必ずご記入ください。			
電話番号	FAX番号	性別	年齢	職種コード (※コード表参照)
(ふりがな) 参加者氏名	性別	年齢	福祉業務従事年数	参加希望研修会名
()	男・女	年 月 日	年 月 日	オンライン受講
()	男・女	年 月 日	年 月 日	
()	男・女	年 月 日	年 月 日	
()	男・女	年 月 日	年 月 日	

《参加申込み及び問合せ先》 平日 8:30～17:15 (土日祝：休)
 佐賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
 電話 0952-28-3406
FAX: 0952-28-3406
E-mail sagaken-jinzai@sagaken-shakyo.or.jp
 必要事項をご記入の上、メール、FAX 又は郵送でお送りください
 ※FAX でのお申込み後、**着信確認のご連絡**をお願いします。

県社協会員の確認
 1. 会員 2. 非会員 3. 今後加入予定
 上記の内、**いずれかを○印で囲んでください**

※佐賀県社協会員は年度ごとに加入いただいております。
 1) 会員…参加者本人が『個人会員』又は参加者が所属する勤務先が『団体会員』
 3) 今後加入予定…今後 年度中に会員加入し、会費を納入予定の方

- ① 各研修会の**参加申込締切日**は、全て開催日のおよそ**20日前に設定**しています。**ただし、定員になり次第締め切りますのでご注意ください。**
- ② オンライン受講を希望する場合は「オンライン受講」欄に、指定テキストがある研修で、購入希望の場合は「テキスト購入」欄に○印をご記入ください。
- ③ 参加者へは、開催日の約2週間前に**参加決定通知書及び払込取扱票**を送付いたします。参加決定通知書が届かない場合はご連絡ください。
- ④ 参加費は、**決定通知書に記載している期日までに振込み**ください。(遅くなる場合はご連絡をお願いいたします。)
- ⑤ 参加申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。
(3日前～前日キャンセルは、体調不良等やむを得ない場合を除き、全額参加費を徴収します。当日キャンセルは、参加費の返金は致しかねます。)
- ⑥ 昼食の準備は各自で願います。なお、当日は障害福祉サービス事業所による弁当販売がご利用いただけません。
- ⑦ お申込みにかかる個人情報、本会「個人情報の保護に関する規程」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

福祉従事者研修 参加者区分コード表

◆法人区分コード一覧

コード	法人区分
01	行政
02	事務組合等
03	独立行政法人
09	その他公法人
11	社会福祉法人
12	医療法人
13	特定非営利活動法人(NPO法人)
16	学校法人

コード	法人区分
17	協同組合
18	宗教法人
21	一般社団法人
22	一般財団法人
23	公益社団法人
24	公益財団法人
25	社会医療法人
26	特定医療法人

コード	法人区分
39	その他公益法人
51	株式会社
52	有限会社
53	合同会社
54	合資会社
69	その他営利法人
99	その他

◆勤務先種別コード一覧

コード	勤務先名
【行政関係】	
001	佐賀県庁
002	福祉事務所
003	市町役場
004	相談所(児童・婦人・更生)
005	保健所
006	保護観察所
099	その他(行政機関)
【保護施設】	
101	救護施設
102	更生施設
103	医療保健施設
104	授産施設(生活保護法)
105	宿泊提供施設(生活保護法)
【高齢者関係施設・事業所】	
201	養護老人ホーム
202	特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)
203	軽費老人ホーム (A・B・ケアハウス)
204	老人福祉センター
205	老人休養ホーム
206	老人憩いの家
207	老人デイサービスセンター (通所介護事業所)
208	老人短期入所施設 (短期入所生活介護事業所)
209	在宅(老人)生活支援センター
210	生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)
821	有料老人ホーム(介護付き)
822	介護老人保健施設
823	介護療養型医療施設
825	通所リハビリテーション事業所
827	訪問看護事業所
828	訪問介護事業所
829	訪問入浴介護事業所
830	居宅介護支援事業所
831	福祉用具貸与事業所
832	認知症対応型共同生活介護 (高齢者グループホーム)
833	地域包括支援センター
834	小規模多機能型居宅介護事業所
835	サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設入居者生活介護事業指定)
897	その他(介護保険事業所等)

コード	勤務先名
【障害者関係施設・事業所】	
411	身体障害者福祉センター
414	補装具製作施設
415	視聴覚障害者情報提供施設
417	盲導犬訓練施設
862	障害者支援施設
863	相談支援事業所
864	地域活動支援センター
865	居宅介護事業所
866	重度訪問介護事業所
867	同行援護事業所
868	行動援護事業所
869	重度障害者等包括支援事業所
870	短期入所事業所
871	療養介護事業所
872	生活介護事業所
873	共同生活介護事業所
874	自立訓練(機能訓練)事業所
875	自立訓練(生活訓練)事業所
876	就労移行支援事業所
877	就労継続支援(A型)事業所
878	就労継続支援(B型)事業所
879	共同生活援助事業所
880	移動支援事業所
881	福祉ホーム
898	その他(地域生活支援事業等)
【婦人保護施設】	
501	婦人保護施設
【母子福祉施設】	
580	母子福祉センター
581	母子休養ホーム
【団体等】	
901	佐賀県社会福祉協議会
902	市町社会福祉協議会
903	社会福祉法人本部(事務局)
999	その他(社会福祉施設等以外)

コード	勤務先名
【児童福祉施設】	
521	授産施設
522	乳児院
523	母子生活支援施設
524	保育所(認可保育所)
525	児童遊園
526	児童館
527	児童養護施設
538	情緒障害児短期治療施設
539	児童自立支援施設
540	児童家庭支援センター
541	児童発達支援センター
542	児童発達支援事業所
543	福祉型障害児入所施設
544	医療型障害児入所施設
545	放課後等デイサービス事業
546	保育所等訪問支援事業
547	障害児支援利用援助事業
548	継続障害児利用援助事業
549	児童自立生活援助事業
550	放課後児童健全育成事業
551	子育て短期支援事業
552	乳児家庭全戸訪問事業
553	養育支援訪問事業
554	地域子育て支援拠点事業
555	一時預かり事業
556	小規模住居型児童養育事業
【その他の社会福祉施設等】	
801	授産施設(上記以外)
802	宿泊提供施設(生活保護法以外)
803	無料低額診療施設
804	隣保館
805	へき地保健福祉館
806	へき地保育所
807	母子健康センター
808	青少年相談センター
809	地域福祉センター
810	認定こども園 (保育所型、幼保連携型)
844	小規模作業所(福祉作業所)
891	国立療養所
892	生活困窮者自立支援事業 (就労訓練事業)
899	その他(社会福祉施設等)

◆職種コード一覧

コード	職種
【経営者等】	
001	会長
002	理事長
003	企業・団体等の代表者
004	常務理事
005	理事
006	評議員
007	監事
099	その他の役員
【管理者等】	
101	施設長
102	部長・課長・所長等
103	個人事業主
104	事務局長
105	副施設長
151	次長
152	事務局次長
161	事務長
162	サービス提供責任者
163	サービス管理責任者
199	その他の管理者

コード	職種
【職員等】	
201	主任生活相談・支援員
202	主任介護職員
203	主任保育士
204	査察指導員・スーパーバイザー
211	生活相談・支援員
212	介護職員
213	保育士
214	ホームヘルパー(訪問介護員)
215	介助員
216	現業員(ケースワーカー)
217	福祉司
218	指導主事
219	相談員・MSW・PSW
220	ケアマネージャー(介護支援専門員)
221	職業指導員
222	就労支援員
223	行動援護従事者
301	作業療法士
302	理学療法士
303	言語療法士

コード	職種
304	検査技師
305	保健師
306	看護師(准看護師を含む)
307	医師
401	厚生員
402	管理人
403	世話人
404	調理員
405	栄養士
406	事務職員
501	福祉活動指導員
502	企画指導員
503	福祉活動専門員
504	ボランティアコーディネーター
【その他】	
999	その他の職種

令和5年度 福祉従事者研修【映像研修】 「参加申込書」

法人名	法人区分コード (※コード表参照)		《参加申込み及び問合せ先》 平日 8:30～17:15 (土日祝：休)	
勤務先	勤務先種別コード (※コード表参照)		佐賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 電話 0952-28-3406	
勤務先住所	〒 -		FAX: 09 282-074 E-mail sagaken-jinzai@sagaken-shakyo.or.jp	
メールアドレス 【必須】	(担当者氏名：)		必要事項をご記入の上、メール、FAX 又は郵送でお送りください ※FAX でのお申込み後、 着信確認のご連絡 をお願いします。	
電話番号	FAX番号	職種コード (※コード表参照)	参加希望研修会名	1. 会員 2. 非会員 3. 今後加入予定 上記の内、いづれかを○印で囲んでください
(ふりがな) 参加者氏名	性別	年齢	参加研修日	テキスト (書籍)購入
()	男・女	年 月	/	/
()	男・女	年 月	/	/
()	男・女	年 月	/	/
()	男・女	年 月	/	/

※佐賀県社協会員は年度ごとに加入いただいております。

- 1) 会員…参加者本人が『個人会員』又は参加者が所属する勤務先が『団体会員』
- 3) 今後加入予定…今後 年度中に会員加入し、会費を納入予定の方

＜受講方法＞

- ① 受講申し込み後、本会より参加決定通知兼払込取扱票と受講資料（テキスト等）を送付します。
- ② 本会より送付した払込取扱票で受講料を納入ください。
- ③ 受講料納入確認後、受講（視聴）いただく映像の URL と受講者アンケートをメール送信します。
- ④ 期間内に受講（視聴）いただき、受講者アンケートを本会宛送信してください。

※お申込みにかかる個人情報、本会「個人情報の保護に関する規程」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

令和5年度 職場内研修サポート事業

1. 概要

県内の福祉施設・事業所において、職場内研修等を開催される際に、この事業を活用いただくことで、研修テーマに応じて本センターが講師の選定や派遣から当日の運営までをサポートさせていただき、施設・事業所単位での研修を実施いたします。職員のより一層のスキルアップやモチベーション向上につながることを期待できます。

2. 開催日時

通年実施

施設・事業所の希望日時と講師の都合を本センターにて調整し、随時実施をします。

※平日や営業時間に限らず、土日や夕方からの研修を実施することが可能です。

3. 金額

研修時間に応じて2つのコースがあります。(税込)

①通常コース 70,000円 (2時間まで)

→ 年間3回以上実施される場合は、3回目より60,000円

②特別コース 100,000円 (3~4時間)

※講師謝金・交通費、資料、機材、消耗品代等を含んだ金額です。

4. 会場

施設・事業所に確保していただくこととなります。(例：自施設、公民館等)

5. 参加申込み

(1)別紙の「職場内研修サポート事業 利用申込書」にご記入の上、開催予定日の1ヶ月前にはFAX又はメール、郵送にて本会までお送りください。申込書は本会HPからもダウンロードいただけます。

(※FAXによるお申込みについては、大変お手数ですが、着信確認のご連絡をお願いいたします。)

(2)開催日や講師の調整がつき次第、**開催決定通知書**を送付いたします。

(3)利用申込後のキャンセルは、1週間前までには必ずお知らせください。

6. メニュー例 (メニュー例以外にも希望する研修テーマがあればご相談ください)

No.	研修テーマ	No.	研修テーマ
1	自分を守る介護技術研修	5	自分を強くするセルフマネジメント研修
2	施設職員の接遇能力向上研修	6	メイクセラピー研修
3	チーム・モチベーション向上研修	7	伝える力を養うプレゼンテーション研修
4	施設で防ぐクレーム予防研修	8	レクリエーション研修 (子ども編)

7. お問い合わせ先

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神一丁目4番15号 佐賀県社会福祉会館内

TEL 0952-28-3406 / FAX 0952-28-3407 <平日 8:30~17:15(土日祝:休み)>

E-mail sagaken-jinzai@sagaken-shakyo.or.jp HP <https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>

職場内研修の実施等に伴い、本事業のご活用を検討されている場合は、まずはお気軽にセンターまでご連絡ください。打合せから講師との連絡調整、当日の運営まで可能な限りサポートさせていただきます。

(オンラインでの研修実施や本事業を利用して研修を実施する場合のプロジェクト等機材貸出しも行います。)

令和5年度 職場内研修サポート事業 利用申込書

法人名	記入者氏名	※申込み及び問合せ先※ 平日 8:30～17:15(土日祝：休) 佐賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 電話 0952-28-3406 Fax:0952-28-3407 E-mail sagaken-jinzai@sagaken-shakyo.or.jp 必要事項をご記入の上、メール、FAX 又は郵送でお送りください。 ※FAX でのお申込み後、 着信確認のご連絡 をお願いします。	
事業所名	(種別)		
施設住所	〒		
電話番号	(担当者氏名：)		
FAX番号			
希望研修テーマ ※希望の番号に○印	希望日時	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	受講人数 (予定)
※講師との調整が必要なため、可能であれば第3希望までご記入をお願いします。		開催する会場 (※事業所住所と同じであれば記入不要)	
第1希望日時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分	研修テーマや講師に応じて、下記の機材が必要となる場合があります。事業所で準備が難しい機材等については、センターから無料で貸出いたしますので、 <u>準備が難しい機材に○印</u> をご記入ください。(※下記以外の物品が必要な場合はその都度相談させていただきます) 【 ノートパソコン ・ プロジェクター ・ スクリーン ・ スクリーン ・ 延長コード 】	
第2希望日時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分		
第3希望日時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分		
機材貸出希望	研修テーマや講師に応じて、下記の機材が必要となる場合があります。事業所で準備が難しい機材等については、センターから無料で貸出いたしますので、 <u>準備が難しい機材に○印</u> をご記入ください。(※下記以外の物品が必要な場合はその都度相談させていただきます) 【 ノートパソコン ・ プロジェクター ・ スクリーン ・ スクリーン ・ 延長コード 】		

※申込用紙が不足する場合は、お手数ですがコピーしてご利用をお願いします。

■留意事項

- ①派遣希望日の1カ月前には、お申込みをお願いします。**なお、講師との日程調整において、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。**
- ②事業所へ、開催日一週間前に「**開催決定通知書**」を送付いたします。届かない場合はご連絡ください。
- ③申込後のキャンセルは、必ず1週間前までにお知らせください。

福利厚生センターのご案内



福祉・介護職員の福利厚生は、 ソウエルクラブに おまかせ！！

優秀な福祉・介護人材の確保・定着、心身のリフレッシュ、
ストレスの解消など魅力ある職場づくりにぜひご活用ください！！

◆加入のメリット

○多種多様なサービスの提供

- ・老若男女問わず、ご家族でご利用いただけるサービス
- ・会員交流事業(下記参照)
- ・社会福祉関係者向けの職場で役立つ講習会



○魅力ある職場づくり

- ・心身のリフレッシュやストレス解消、勤労意欲の高揚

◆ソウエルクラブの仕組み(加入要件)

○契約対象者:社会福祉事業または介護保険事業を営む者

○加入対象者:社会福祉事業等を営む法人内の役職員全員(非常勤職員含む)

○掛金:1人当たり毎年度10,000円 ※非常勤職員は、10,000円もしくは5,000円(指定するサービスのみ利用可)の選択制

○質の高い人材の確保・定着

- ・生活習慣病予防健診(最大4,000円助成)
- ・健康生活用品給付(毎年、電子体温計など計40品目以上から1品給付)
- ・永年継続記念品(勤続年数に応じて5,000円~50,000円相当の記念品贈呈)



福祉/介護の職場の就職に当たっては、
福利厚生の充実が、重要な選考ポイント



◆佐賀県の会員交流事業例(新型コロナウイルス感染状況により実施できない場合があります)



ボウリング大会



サガン鳥籠応援ツアー



日帰り旅行



登山

※詳しくは、佐賀県社会福祉協議会

福祉人材・研修センターにお電話にいただくか、

「ソウエルクラブ」のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

佐賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

TEL: 0952-28-3406

FAX: 0952-28-3407